

給料日の幸せ 3



幼い頃、父が給料日になるとお土産に饅頭を買ってきた。その饅頭を家族全員でおいしく食べた。父が努力して頂いた給料で買った饅頭であり、父の家族に対する愛情こもった饅頭であったので、おいしさも格別であった。

饅頭で家族全員が幸せになった。給料日には、何か楽しみを作ることが最高である。



お金は感謝のプレゼント 46



お金がない時代は、物と物を交換し、人々は生活していました。それだけ生活範囲は狭く、便利な生活ではありませんでした。お金(通貨)が使われるようになり、人々の生活は、劇的に変わりました。

今では、お金を使って、好きな物を買うだけでなく、旅行に出かけたり、おいしい物・便利な物を買ったり、家を建てたり、レストランで食事したりなど、自分が望むことが、お金さえあれば、簡単に手に入るのです。お金とは、大変便利な物です。

誰もが働いて、お金を貰っています。では、どうしてお金を貰えるのでしょうか。それは、いろいろな職場で、働くことが、社会及び人々の役に立っていて、その感謝のプレゼントとして、お金を貰っているのです。

お金が少ない人でも、心配することはありません、十分役に立っています。お金が多い人は、多く役立っていて、感謝されているのです。お金を貰うということ自体が、間違いなくあなたが、役に立っている印なのです。そして、多くのお金が貰えるように努力することは、とても立派なことです。

貰ったお金は、感謝のプレゼントですから、貯めておくのもいいですが、有効に活用するのもいいことだと思います。

これからもお金は、自分への感謝のプレゼントと思って、お金を可愛がり、大切にして下さい。そうすれば、お金から愛され、さらに金運が引き寄せられることでしょう。お金は、可愛がってくれる人が、大好きです。



お金を貸さない勇気 123



人生の幸せには、お金が重要な役割を果たします。ある程度のお金があると、おいしい物を食べたり、必要な物を購入したり、旅行に行ったり、家を建てたりなど、いろいろ自由なことができます。それに伴って、心も豊かになり、幸せ感が向上します。

お金とどう上手に付き合っていくかが、人生の重要なカギになります。

しかし、お金と上手に付き合っていて、豊かな人生を送っていた人が、突然不幸のどん底に落ちてしまう場合があります。それは、困っている人に多額のお金を貸した場合に、起こります。

長年の親友から、「不況の影響で、今の会社が厳しくなってきたので、少しの間、お金を貸して欲しい。助けて欲しい。お金は、すぐに返すから。」と嘆願され、多額のお金を貸してしまいます。その後、会社が倒産し、借金の返金ができなくなりました。

このような事例は、数多く見られます。お金を貸すと、どんな問題があるのでしょうか。

- ☆ 1回借しただけでは、終わらなくて2回・3回とお金を貸し続ける。
- ☆ 相手は、お金が借りられると甘えてしまう。
- ☆ 貸したお金が返ってこない。
- ☆ 貸した相手との信頼関係がなくなり、相手に対する憎しみが湧く。
- ☆ お金の返済がなく、生活が困難になる。
- ☆ 精神的にも追い詰められ、幸せな生活が破綻する。
- ☆ 自分だけでなく、家族全員を巻き込む。

お金を貸した時は、いいことをした、優しくできたと自己満足するかもしれませんが、お金を貸したために、いろいろな問題が起こるのです。また、このような問題は、大きな金額の保証人になった場合も起こります。

お金に関することは、人がよく、優しいでは、済まされません。どんなに嘆願されても、お金を貸さない勇気をもって、毅然とした態度で、お断りすることが大切です。お金を貸さない方が、本当の優しさなのです。自分の幸せは、貸さない勇気を出して、自分で守って下さい。



少しばかりのお金で幸せ 194



喜劇王チャールズ・チャップリンの名言を紹介します。
それは、「人生は君が恐れなければ素晴らしいはずだ。人生に必要なのは勇気と想像力と ... 少しばかりのお金だけ。」です。

この言葉の通り、勇気、想像力、少しばかりのお金があれば、素晴らしい人生になるでしょう。
少しばかりのお金とは、日常の生活に必要なお金と、少しの蓄えのことだと思います。

素晴らしい人生になるためには、お金が必要なのです。

- お金があれば、裕福感を味わうことができます。
- お金を使って、美味しい食事を食べたり、好きな物を購入したり、旅行に行ったりなど、豊かな暮らしができます。
- お金がなくて、日常の生活が困難な生活より、少しばかりのお金があった方が、幸せ感を味わうことができます。

では、少しお金に余裕を持って生きるためには、どうしたらいいのでしょうか。

- ☆ 毎月どれだけの収入があるのか、正確に把握する。
- ☆ 毎月の収入が、少しでも増えるように努力する。
- ☆ 毎月どんな支出の項目があるのか、明確にする。
- ☆ 支出の項目ごとの支出金額を、把握にする。
- ☆ 必要のない支出や節約できる支出を、項目内容ごと見当し、ムダを省き、支出をできるだけ少なくする努力をする。
- ☆ 収入から支出を引き、残った分を有効に使ったり、貯蓄したりする。

余裕を持って生きるためには、収入を増やすこと、支出を減らすこと、そうすることで収支の残を増やすことです。
とっても簡単なことなのです。

少しばかりのお金の管理が、人生において、大きな基盤となるのです。
早くからそのことに気づき、お金で困らない人生に、したいものです。

現在40歳台50歳台の男性に、自己破産が多く見られます。
国と地方を合わせた借金は、2019年度末には、1122兆円になる見通しです。
しっかりしているように思われる人・国等も残念ながら、こんな状況です。
大変驚くばかりです。

少しばかりのお金の意味を、再度かみしめてみましょう。

経済の視点で考える 302



お金があることは、幸せにとって、必要なことです。
お金がないと、着る服、食べる物、住む場所に困ってしまいます。

それだけではありません。
車、電化製品、家具、日常に必要な品物、携帯電話代、電気代など、多くのことで、困ってしまいます。
また、旅行代、遊ぶ費用、冠婚葬祭費、学費なども必要です。

**お金が、人に幸せを補償してくれているのです。
お金がないと生活できなくなり、幸せな生活は保障されません。**

例えば、あなたが、若い売れない画家が好きになり、お付き合いをしたとします。
しかし、しだいにこの人と本当に結婚していいか、悩むようになりました。

悩んだ時は、この画家とこの先ずっと自分が、幸せでいられるかが大切です。
そのためには、どうしてもお金も含めた経済の視点で、考える必要があります。

今の自分の仕事が続けられ、この先ずっと画家といっしょにいても、経済的に困らないのであれば、結婚でさらに幸せになることができるでしょう。
自分に仕事がなく、結婚後も働かないのであれば、経済的に厳しくなる状況が予想され、結婚後長く幸せは続かないでしょう。

このように、悩んだ時は、経済の視点で考えましょう。
次のような場合も、経済の視点で考えましょう。

- ☆ 新車を購入する場合
- ☆ 子どもが高校・大学に進学する場合
- ☆ 新しい家を購入したり、建てたりする場合
- ☆ 株を購入したり、投資したりする場合
- ☆ 人にお金を貸す場合
- ☆ 会社に就職する場合
- ☆ 会社を退職する場合

いろんな場合に、常に経済の視点で考え、未来まで幸せが継続するかを、十分考えましょう。
思いつきや場当たりに判断して、今の幸せが、壊れないようにしましょう。

経済の視点で考えることで、確実に長きにわたり、幸せをつかみ続けましょう。



お金から好かれる人になろう 524



世の中には、不思議なもので、お金から好かれる人がいます。お金に好かれている人は、自然とお金が集まります。お金に嫌われている人もいます。嫌われる人には、なかなかお金が集まりません。

大きな違いは、お金をただの金属と考えるのか、お金も人間と同じように考えるのかによって、お金の扱いなどが大きく違います。お金をただの金属と考え冷たくすると、お金から嫌われ、金運が下がります。お金を人間と同じように優しくすると、お金から好かれ、金運があがります。

金運が上がる人の習慣を紹介します。

★ お財布の中が整理されている

お金にとって、お財布はホテルなのです。お札や硬貨の種類ごとに整理されていると、お金にとって居心地がいいのです。居心地がよければ、自然と多くのお金が集まってきます。

★ お金を大切にしている

お金が大好きであり、人間と同じように大切にしています。自分の目的達成や充実した生活、幸せのために、お金を活用しています。お金からも喜ばれ、また多くのお金が引き寄せられます。

★ 自分よりお金持ちの人に会う

お金持ちや金運のいい人とおつきあいをします。考え方や行動の仕方などを学び、幸運にあやかることができます。尊敬する人であれば、学んだことを行動に移すことができます。お金に関するチャンスが、多々やってきます。

金運が下がる人の習慣を紹介します。

★ お財布の中がぐちゃぐちゃになっている

お財布の中に、お札や硬貨がバラバラに入っています。お札を小さく折って、無理に詰め込んでいたり、レシートもいっしょに入っています。お金にとっては、悲しく辛い場所になっています。安心してられないので、お金が出ていってしまいます。

★ ケチでお金の悪口を言う

ケチとは、お金をいつまでも拘束することです。お金は、自由がなく、人に役立つ使命を達成することができません。お金は、ケチな人から早く逃げ出したいと思っています。「お金は汚い、必要ない」と悪口を言っている人には、お金は集まりません。

★ お金を稼いでいる人を批判する

お金を儲けることに、最悪感がある人は、お金持ちの人に嫉妬しやすいのです。毎月会社から給料をもらっているのに、少ないと言ったり、感謝せずに社長の悪口を言ったりします。お金に対する考え方や行動の仕方などが学べません。お金に関するチャンスが、ほとんどやってきません。

お金を儲けることは、とてもいいことなのです。

お金は、人のために頑張った人、役に立って人が、多くいただけるのです。

もし、お金が少ない人は、その努力が不足しているのです。

お金は、「あなたへの感謝状」なのです。

お金から好かれる人になって、金運をさらにアップして下さい。

そして、集まったお金は、貯金等もいいですが、自分のためや人々のために、積極的に活用して下さい。

きっとお金が、大喜びしてくれることでしょう。

一円でもお金の管理を徹底しよう 561



あなたの財布の中に、お金はいくらぐらい入っていますか。
このように聞かれて、正確に答えられる人は、素晴らしいです。
正確でなくても、だいたい分かるならいいと思います。
しかし、あまり分からない人は、お金の管理ができていないのか心配です。
あまり分からない人は、誰かが財布の中から、お金を少し盗んでも気がつきません。
お金の管理ができない人は、お金から嫌われることになります。
公金等での不祥事がいたるところで、起こっています。

- 商品売上金の着服
- PTA・部活動活動費の使い込み
- 旅費の水増し請求
- 水道料金の着服
- 自治会交付金の横領
- 事務費の使い込み

このようないろいろなお金に関する不祥事があります。
不祥事の原因は、借金・ギャンブル・贅沢品購入などがあります。
公金を横領すると罪になります。
懲戒免職等にもなります。

お金に対する管理が、どうして弱いのでしょうか。

- ☆ 会計処理をこまめにしていない。
- ☆ 心の弱さがあり、この程度の金額ならごまかせると安易に考える。
- ☆ 公金は、国民の税金や会社のお金という意識がない。
- ☆ 自分一人だけしか知らないので、大丈夫と思う。
- ☆ 借金などをしても、どうにかなると考えている。
- ☆ お金の大切さを知らない。
- ☆ お金の管理の甘さが、今後どのような結果になるかを想像できない。

このような理由があると思います。
お金に関する自分の心の弱さがあるのです。

不祥事を起こせば、責任を取るのは、本人なのです。
他の人が助けることはできません。

場合によっては、一生責任を負わなければならなくなります。
一円でも大切なお金なのです。

お金の管理ができない人は、取り返しのできない失敗をすることがあります。
人生において、幸せに生きれるかどうかは、お金の管理と関わっています。

一円でもお金の管理を徹底しましょう。
そのことが、自分を不祥事から守ることになるのです。

お金は働いた分だけいただく 584



お金をできるだけ多くもらいたい。

お金で楽な生活をしたいし、贅沢もしたい。

誰でもこのように、考えてしまいます。

そして、他の人に対して、次の様に考えてしまいます。

- あ的那个人は、楽をしてたくさんのお金をもらっている。
- あ的那个人は、働き以上のお金をもらっている。
- あ的那个人は、社長だから驚くほどのお金をもらっている。
- あ的那个人は、安い品物を高く売って、すごく儲けている。

このように、安易に考えてしまいます。

他の人は、働いてたくさんお金をもらって、自分はどれだけ働いてもあまりお金をもらえないと思ってしまう。

これは、人には欲があるから、自然とそのように思ってしまうのです。

しかし果たして、このようなことは、本当でしょうか。

お金は、自分の働きに対して、その働きのお礼として、お金をもらうようになっています。

お金が少ない人は、もっと努力をすると、お金を多くもらえるようになります。

お金が多い人は、かなり努力をしていて、それだけの働きがあるので、お金を多くもらっているのです。

会社で言えば、社長と社員では、もらうお金が大きく違います。

これはそれぞれの仕事の内容・価値・責任など大きく違い、結果としてもらうお金の違いがあるのです。

もらうお金で、十分注意をしなければいけないことがあります。

それは、働いた分以外で、お金をもらうことです。

つまり、不正でお金をもらうことです。

不正でお金をもらうことは、信頼を損ない、処罰を受けることになります。

ここで、関西電力の事例を紹介します。

関西電力は、福井県高浜町の原子力発電所関係において、長年にわたり町の元助役・工業者から、三億円以上の金品を受領していました。社長・会長のみならず、役員二十名ほどが、受領していました。わかっているだけで、現金 7831 万円、商品券 1950 万円、3 万 5000 ドル、金貨 83 枚、小判 2 枚、金 500 グラム、スーツ 14 着、合計約三億円以上を受領していました。その見返りとして、情報提供・特命発注など多くの便宜を図っていたのです。まさにお金による癒着が、長期間にわたり、関西電力の体質として、できてしまっていたのです。この問題が発覚し、関西電力は、責任を問われるとともに、再発防止の構築を図らなければなりません。おそらく不正によって、多くの人が人生を狂わせることになると思います。自分たちが冒した罪は、必ず自分たちに返ってくるのです。

この問題は、関西電力だけの問題ではありません。

今の世の中においても、タクシー券、旅行代金、ホテル代、ガソリン代、お礼(現金)など、いろいろな人がたくさんの不正を行っているかもしれません。

不正をして、苦しむのは自分です。

不正をしないで、働いた分だけの貴重なお金を、ありがたくいただきますよう。

税金を喜んで納めよう 625



漫才師で、三年間も税金を納めなかった人がいました。
つまり三年間も納税の手続きをせず、脱税していたのです。

人を笑わせて、お金を稼いでいるのですが、これでは笑えません。
国税局から約三億円に対して、数千万の追加税がなされました。

脱税が発覚後に、税金を納めましたが、これで済む話ではありません。
その後漫才師は、多くの出演がキャンセルになり、仕事ができる状況でなくなりました。

**税金は、多くの人の役に立ち、幸せになるためのお金なのです。
税金を納めることで、多くの人に福を分けられているのです。**

全国高額納税者に十年連続でベスト十位に入っていた斎藤一人さんは、税金を納めるのを楽し
いゲームにしてしまうそうです。

斎藤一人さんは、「喜んでお金を稼ぎ、喜んで税金を支払ってほかの人が幸せになれる。そう思
ったら、自分の心も豊かになれる」と言います。

斎藤一人さんはある意味では、日本一の金持ちであり、ある意味では日本一運がいい人であ
り、日本一の成功者かもしれません。

成功の秘訣は、人に福を分けようという精神にあるのだと思います。

斎藤一人さんを見習って、「税金を払うことによって、多くの人に福を与え、多くの人を助けてい
る。みんなを幸せにしているのだから、必ず自分の運もよくなる」という考えも持ちましょう。

**そうすれば、税金を喜んで納めようとするでしょう。
税金とは、みんなを幸せにするお金なのです。**



貧しくても心は豊かに 679



世の中には貧乏で、毎日のお金に困っている人が多くいます。
そのせいで、どうしても毎日を暗い気持ちで生活することになります。

- お金がなくて、給食費・学費、電気代・水道代が払えない。
- お金がなくて、美味しそうな食材が買えなくて、同じような料理を食べている。
- 住んでいる家がボロなので、人から家を見られるのが恥ずかしい。
- 友だちと遊びに行っても、お金がなくて、不安になる。
- お金がなくて、毎日古い汚れた服を着ている。

このようにお先真っ暗に思えて、明るい未来を思うこともできなくなります。
しかし、金銭的に貧しくても、心まで貧しくならないことが大切です。

禅語に、「誰が家にか名月清風なからん」があります。
これは、「お金のない貧しい家にも、名月は照り、清らかで気持ちのいい風が吹く」という意味です。
「お金がなくても、心まで貧しくせずに、豊かな心でいれば、月の美しさに感動し、心地よい風を感じる事ができる」と教えています。

どんなに貧しくても、豊かな心を保ち続けましょう。
今、与えられるものに、常に感謝の気持ちを持ちましょう。

お金があっても、貧しい心の人があります。
お金があっても、感謝の気持ちがない人があります。

貧しい環境だからこそ、優しさ、思いやり、希望など豊かな心が育つのです。
貧しい環境だからこそ、豊かな心が輝くのです。

豊かな心でいれば、やがて現実の環境もよりよい環境に、変化をしていきます。
貧しくても、豊かな心が、あなたの財産でもあり、味方なのです。



お金にもっと感謝しよう 787



もっとお金持ちになりたいと、お金に対して関心が、高い人がいます。
お金にはあまり関心がなく、入ってきたお金を、すぐに使ってしまう人がいます。

このようにお金に対して、関心が高い人やない人など、いろいろな人がいます。
不思議なもので、世の中では、お金持ちの人が幸せで、貧乏な人が不幸せというわけでは
ありません。

お金に対する価値観で、人生が大きく変わってくるのです。

**同じ会社に勤めるOLのA子さんと、B子さんがいます。
この二人の給料は、まったく同じです。
しかし、二人のお金に対する価値観が、大きく違うのです。**

Aさんは、自分の給料が入ったら、まず「わ～い♪ 給料日だ！」とそのことを喜びます。
その日は、何よりも大好きなカラオケに行き、仲間と楽しく騒いだり、エステに行き
自分を磨いたり、欲しかった洋服を買ったりします。
残りを積立貯金して、高価なブランド品購入に使ったり、大好きな旅行代金に使ったりし
ます。

入ってきたお金を喜び、感謝し、自分の気持ちが嬉しいことをします。
そして、その残りのお金を、必要なものに振り分けて、その月を過ごします。
いつも給料日には、わくわくしますから、Aさんは残業も喜んでします。

一方、Bさんは、お給料日には、いつもため息をついて、不平不満ばかり言います。
せっかくのお給料日を、喜ぶこともありません。
「はあ～、これっぽっちじゃ何も買えない。うちの会社ってケチだわ。もっと給料を上げ
て欲しい。社長がケチだから、困ってしまう。」と、グチをこぼします。

今月も、悪口を言って長電話をした携帯の請求に、不満を言いながら支払いをします。
しかたなしのつきあい酒に、お金を支払います。
むしゃくしゃして、腹いせに買い物をして、すってんてんになってしまいます。
今月もいいことはなかったと、ただ嘆くばかりです。

**同じ給料で、一人暮らしなのに、大きな生活の違いがあります。
それは、お金についての価値観の違いがあるからです。**

Aさんは、お金に感謝をして、自分が喜ぶことにお金を大事に使っています。
Bさんは、お金に対する感謝がなく、不平不満を言いながら、お金を使っています。

**お金は、人生にとって、なくてはならないものです。
いただいたお金に、もっと感謝の気持ちを持ちましょう。
お金に対する感謝の気持ちが強いほど、人生が実りあるものになるのです。**

お金に執着しすぎない 925



毎日お金のことばかり、考える人がいます。
お金のことを考えるのは、悪くはありませんが、考えすぎるのは、いかがでしょう。

- 毎日1日で、いくら稼いだか、気になる
- 利益を少しでも、上げるために、無駄な支出のことが、心配だ
- 家計簿に、毎日の支出のお金を、記録し、一喜一憂している
- 借金をしているので、その返済金のことばかり、考えてしまう
- 旅行費用を、貯めるために、節約の毎日だ

このように、お金に執着しすぎて、しまうのです。
なかには無意識に、お金に執着しすぎている人もいます。

ここで、ユダヤのことわざを、紹介します。

「金は使っても使われるな」

このことわざは、「お金は、手段であって、目的ではない。お金を目的にすると、そのことばかりに、目を奪われるため、気の休まる暇もなくなるし、人生もいやらしくなってしまう」、という意味です。

毎日がお金に、執着しすぎると、毎日心が不安になり、マイナスのエネルギーが、大きくなるのです。
そのせいで、人生まで、暗くなってしまうことが、あるのです。

例えば、株の売買に、夢中になっている人がいます。
その人たちは、寝ても覚めても、「株がどれくらい上がったか、下がったか」、といったことを、いつも考えています。

株が上がれば、もっと儲けようと躍起になり、下がったら下がったで、失望と落胆の念に、かられる日々を、送っています。
知らず知らずのうちに、お金にコントロールされて、しまうのです。

お金に執着しすぎないように、しましょう。
心が楽になり、明るくなります。

お金のことを、考えなくても、不思議となるように、なるのです。
お金は、生活していくため、夢を実現するために、あるのです。
お金を上手に生かして、生きがいを創造したり、幸せを大きくしたり、しましょう。